(別紙)

様式第1号(第5条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	第2期美幌町自治推進委員会(第7回)
開 催 日 時	平成26年11月21日(金) 18時30分 開会 20時05分 閉会
開 催 場 所	しゃきっとプラザ 会議室2
出 席 者 氏 名	委員 旭委員、稲垣委員、井上委員、大野委員、齋藤委員、清野委員、 早田委員、疋田委員、村口委員 町 露口まちづくり主幹
欠 席 者 氏 名	平田委員
事務局職員職氏名	遠藤政策担当主査、小澤政策担当
議 題	1 協働の推進について 2 その他
会議の公開又は 非公開の別	公開
非 公 開 の 理 由 (会議を非公開とした場合)	
傍 聴 人 の 数 (会議を公開した場合)	0名
会 議 資 料 の 名 称	・美幌町のボランティア団体をお知らせします。(H24.6.1現在) ・美幌町パブリックコメント手続条例 に係る平成25年度の実施状況結果について
会議録の作成方針	☒ 録音テープを使用した全部記録
	☐ 録音テープを使用した要点記録
	☐ 要点記録
その他の必要事項	

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
まちづくり主幹	<p>開会</p> <p>皆さま、お集まり頂きましてありがとうございます。只今より、美幌町自治推進委員会を開催させていただきます。なお、会長が仕事の急用で遅れますことをご了解願います。委員の皆さまには本年度に入り本日で5回目の委員会となります。自治基本条例見直しに関してご尽力を頂いたり、また、本日も協議案として協働の関係についてお知恵やご意見を頂きますことに感謝いたします。本日が協働に関する話し合いの最終になるかと思いますが、活発なご意見をお願いいたします。それでは、最初に副会長よりご挨拶を頂き、議事進行をお願いいたします。</p>
副会長（司会）	<p>挨拶</p> <p>皆さん、こんばんは。会長が仕事で若干遅れるとのことですので、代役を務めさせていただきます。高倉健さんがお亡くなりになったり、安倍総理が解散を打ったりと慌ただしい一週間ではございますけれど、我々の生活は何らまだ変わりありません。委員の中には選挙期間が始まると色々な立場で忙しくなる方もいますが、我々の目指すところの安心安全な町づくり、目指せる国づくりに期待したいと思います。本日は7回目となり、今年につきましてはこれが最後の予定とされていますので、貴重なお時間を使いましたの会議であります。前回は頑張りすぎて終了時間をオーバーしてしまいましたが、本日は午後8時を予定いたしますのでよろしくお願いいたします。それでは、本日の説明資料について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>事前に送付しました資料についてご説明いたします。委員さんより美幌町内にはどのようなボランティア団体があるのか分からないというお話がありました。若干前の資料になりますが、町の民生部で作成しました平成24年6月1日現在のボランティア団体の一覧であります。21の団体の活動内容や団体PRが掲載されており、このうち、社会福祉協議会が担当するボランティア連絡協議会には8つの団体が加入されている情報を頂いております。正しく協働の最たる団体でありますので、参考までにお目通し願います。</p>
副会長（司会）	<p>こうしたボランティア団体があるということですが、参考までに皆さんにお聞きします。この中で魚無川をきれいにする会に入っている方はいらっしゃいますか。フラワーマスター連絡協議会。桜の名所を創る会は私が入っております。観光ボランティアガイドの会。図書館と歩む会。私はこれに入っていますという方はいますか。委員さんは入っていますか。</p>
委員	<p>ナルクに入っています。</p>
副会長（司会）	<p>委員さんはこの中に該当するものはありますか。</p>
委員	<p>私もナルクに入っています。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
副会長（司会）	他の方は余り関わっていませんか。
委員	9ページのボランティアまなざしは、私たち「えくぼ福祉会」に専属で関わってくださっているボランティア団体です。
副会長（司会）	<p>というように、それぞれ何らかの関わりもあるだろうし、こういうところに入っている方を知っているというのもあると思います。</p> <p>前回盛り上がりました太い協働を作ることを目指して、色々お知恵を頂いております。問題点としましては、前回もありましたが担い手の不足をどう解消していくか。同じ意味になるかもしれませんが、後継者の育成が大きな問題として挙げられるということがありました。このことを踏まえて何かご意見はありますか。</p>
事務局	<p>今後の資料作成に関して私のイメージとしては、以前にご説明しました概要版の中に、町民と行政の領域の図があります。ここには住民の関わり方が領域毎に5つありますので、例えば、町民の領域はこういう活動、町民主導はこういう活動といったように、美幌の活動について写真を取り入れることでより分かりやすい資料になるかと思えます。できればそうした事例を拾って頂きながら作成したい思いです。また、資料後半には、担い手不足や後継者不足をどうしたらよいかといったように一行でも二行でも書き込めたら良いと思っております。難しく考えずにぎっくばらんに、ひらめきでご提案頂ければと思います。</p>
副会長（司会）	難しい答えは求めていることではないですね。
事務局	はい、そのとおりです。よろしく願いいたします。
副会長（司会）	委員さんはエコキャップ集めの活動をされていますが、仲間を広げるという部分ではどのような思いで取り組まれていますか。
委員	<p>理事が4名で、事務局がいて、それぞれ仕事を持っていますので土日でキャップの分別を行っています。前回もお話しましたが、美高のボランティア生徒にも協力を頂き、今年は2回手伝って頂きました。キャップは自然と集まるようになってきましたので、今は分別してトラックに積み込む仕事を主に私たちはやっています。作業は一人でも多くの人がいると確かにいいのですが、今年は高校生の協力があり助かりスムーズに今回はいきました。以前ですとキャップはあるのですが、4・5人しか作業するものがいません。積載量にも関係しますが、一回の送料は1袋でも30袋でも同じであるため、出来るだけ多くを作りたいのですが、2人や3人だと1時間に1袋しか処理できません。困っていたところに今回の高校生のボランティアがあり助かったところです。</p>
副会長（司会）	キャップの分別にはどんな種類があるのですか。
委員	<p>当初よりはだいぶ良くなりましたが、色々な種類が入っています。例えば、インスタントコーヒーのキャップも入っています。細かい話になりますが、いいメーカーもあれば悪いメーカーもあります。この仕分けをすると大変なことになるため、あくまでもペットボトルのキャップだ</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
委員 （前項に引き続き）	けでお願いしなすと言っています。皆さんは親切なので色々な物を入れており、薬のキャップや缶のリングプルも入っています。なお、リングプルは分けて入っていれば、社会福祉協議会に渡しています。
副会長（司会）	今回は高校生のお手伝いが上手く功を奏していると思いました。
委員	ナルクもキャップ活動のため、そちらに行っていないか。
委員	2年くらい前からナルクでもお手伝いしたいとのことから、月に一回会議所の3階で作業して頂いております。
副会長（司会）	ナルクはどういう活動をしているのですか。
委員	美幌町は意外と女性中心のボランティア団体が多く男性のボランティアが少ない状況です。定年退職後の男性軍をボランティアとして、お手伝いして頂くキッカケとして。男性ボランティアを増やしたくて、男性が参加できるボランティア団体がナルクという組織です。ミドル会員は年齢制限が若くても良いのですが、正規な会員は年齢が55歳以上と決まっています、どちらかと言えばシニアボランティア団体になります。
委員	夫婦のペア会員となっています。
副会長（司会）	資料には会員数が100人を越えています、会員は増えているのですか。
委員	現在では124名になっています。
副会長（司会）	会員の増やし方としては、自分も楽しいし、この人が入ったらきっともっと楽しくなるだろうという思いで誘う訳ですね。
委員	ボランティアの活動だけでなく、ナルクの会員同士でサークルを作って楽しみながらボランティアにも関わっていくような感じで、他のサークルに所属せずにナルクの会員と楽しみも交えながら、交流しながらボランティアをしています。本当はナルクの会員は、外のボランティアというよりは会員同士の相互の助け合いが目的という趣旨があります。事務所は緑が丘の町の団地の使わなくなった一角をお借りして事務所を立てたことから、町から場所を提供して頂いているため、町のことにも何か携わってお手伝いしようということで、最初は陸上競技場にある花壇の手入れをするようになりました。今年は国保病院の花壇も全てナルクが草取りなどを行い、町にお礼・お返しを行っています。社会福祉協議会の中にあるボランティア連絡協議会にも登録し、子育ての託児ボランティアなどの依頼があればお手伝いしているところです。
副会長（司会）	皆さんはナルクを聞いたことがありましたか。委員さんは入っていますか。
委員	私は入っていません。ナルクの場合は会員同士の相互の活動であることから、一般のボランティアとはちょっと違うところがあると思います。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
委員 （前項に引き続き） 副会長（司会）	<p>会員同士が何かに参加すると点数がもらえて、何かするんですよね。</p> <p>一時間に1点もらえるとかですか。</p>
委員	<p>年間会費は払って、会員相互の何ていうのか親睦でもない色々なことをやっていて、協力しあって何かをやるのだから、普通のボランティアとは違うような気がします。</p>
委員	<p>奉仕の部分が多いと思います。</p>
委員	<p>会員同士の助け合い事業よりも、例えば、エコキャップ分別にしてもそうですし、託児のボランティアや花壇の花植えや草取りにしても、外の奉仕の方が今は割と多いと思います。</p>
副会長（司会）	<p>委員さんは、この団体を見て興味を持った団体があったりしますか。</p>
委員	<p>興味を持つというより、こんな団体があるのかとびっくりしているだけです。</p>
委員	<p>まだまだあり、三十幾つの団体が今はあると思います。</p>
委員	<p>たぶんこの団体はボランティア連絡協議会にぶら下がっている団体でしょうかね。</p>
事務局	<p>恐らく、もっと団体はあると思います。この資料は保健・医療・福祉ネットワーク推進委員会で話が出て作成したと担当者から聞きました。</p>
委員	<p>私たちのCグループから出た話です。</p>
委員	<p>この資料を見ると年齢層がかなり高いと思いますが、もう少し若い方達が取り組んでいる団体はありますか。</p>
委員	<p>比較的この中で若い団体は、「がらがらどん」であり、40代から50代だと思います。</p>
副会長（司会）	<p>どうしても時間的に余裕のある方が参加されることになりますかね。</p>
委員	<p>そうすると定年退職後の時間のある人が取り組むことになります。</p>
委員	<p>今、高校生に声かけして、お誘いしているんですけど。</p>
副会長（司会）	<p>ボランティア団体に入っていくとしたら、仕事をやりくりして時間を作っていくということになりますね。委員さんは何かボランティア活動をされていますか。</p>
委員	<p>何もしていません。農家は案外ボランティアではないけれども、昔は仕事が遅れるとお金の動きなしに隣近所に手伝いに行っていました。今はそれぞれの経営面積が大きいし、手伝う暇もないと思います。そして、</p>

お 発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
委員 (前項に引き続き)	<p>結構今の人は、お金を払ってでもいいから頼んだほうが良いということになってきています。ナルクのような活動ではありませんが、昔の農家は自分がケガをして秋に収穫ができない時は廻りの人達が助けてくれました。また、同じように地域の人がケガをしたらそこに行って手伝う。その人に返す訳ではなく違う時に返すというようなことをやっています。例えば、ナルクのように自分が困った時に利用するものではなく、また、読み聞かせのように自分の得意なところを生かそうという、同じボランティアでも違うのではないかという気がします。</p>
副会長（司会）	<p>一般的なものは自治会活動的なものが基本としてあり、プラスアルファでこういった活動をしていくことなのでしょう。</p>
委員	<p>難しいと思いますが、ただ集まるだけで何もしないよりは違うと思います。何でも色々な仕事はお金を払えば取って変わってくれる人がいるので、お金さえ出せば何とかなるんだったら、だんだんボランティアもなくなることはないにしても、やりづらくなるのかなという気がします。</p>
副会長（司会）	<p>昔はよくボランティアを訳すと何になるのと聞いたことがあり、ある人はボランティアは心意気だと言われ分かりやすいと思いました。「よししゃー」という気持ちで動くんだという話をされていました。</p>
委員	<p>どこかに行って話すならいいですが、一対一だとなかなかやれない。この人にボランティアするというような形にはなりづらいと思います。</p>
副会長（司会）	<p>そうならば思いやり精神のやさしさで、対人間としてのお付き合いになると思います。委員さんは正しく目の当たりに毎日お仕事されていると思いますが、今の仕事をされているから目に付くと思いますが、仕事をしている以外の時、それ以前の時に感じるものはありますか。</p>
委員	<p>元々私は地元がこちらではなく、今の施設を立ち上げる10年前に縁があってこちらに来ました。ボランティアが盛んな町だという印象が強くあります。ただ、関わっている方が随分重複して色々な団体に携わっているのも、一つのところに専念できずにやりくりが大変だと思います。どこも人手不足で高齢化になってきており、なかなか集まるのも難しくなっていることを聞きますので、そういうところで担い手や後継者をどうするかということはどこの団体も課題になっていることだと思います。ちなみにこれだけ素晴らしい冊子がありますけれど、これはどのような扱いをしているのか疑問に思いました。例えば、社会福祉協議会や図書館とか病院などの公的機関にもご自由にお取り下さいという形で置いてあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>気にはしていませんでしたが、作成当時は置いていたと思われましてし、ホームページにも掲載されています。皆さんが分かっていたのであれば、周知が足りないと言われればそれまでです。</p>
副会長（司会）	<p>太い協働のパイプを作るために、こういうことを通じて自分の生活や暮らしが豊かになるということになるのでしょうかけれども、委員さんは青少年育成の活動以外に何かボランティア活動をされていますか。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
委員	色々やっています。メインでは自治会青少年部会で会長をやっています。これは7つの充て職があり、ボランティア連絡協議会の副会長もやっており、そこから結構充て職が出てきます。
副会長（司会）	疲れるでしょうけれども、自分の天職と思って頑張ってください。日常的な仕事の大変さは置いておき、委員さんはどういう分野だったら手伝ってみようかと思いませんか。
委員	今年、自分の子どもが小学校に入ったんですが、先生一人で小学一年生にパソコンを教えることが大変なため、先生のお手伝いとして2年間パソコン授業をお手伝いしました。子どもに関わるボランティアとか、体の不自由な人へのお手伝いなどをやってみたいという考えはあります。
副会長（司会）	パソコンは学校から頼まれたんですか。
委員	最初はパソコン操作のできる方がいませんかという募集で、私も仕事で使っていたので微力ですがお手伝いすることになりました。6名が集まり週に2時間、子ども達にパソコンの使い方を教えました。
事務局	身分は外部講師になるのでしょうか。私も約10年前程に学校教育を担当していました。先生方は全てを教えることができないため、スキー・スケート・水泳授業をそれぞれの協会に外部講師としてお願いしていましたが、パソコン授業は正しく協働だと思います。学校に関わる活動については意外と協働が根付いていることを改めて認識しました。
副会長（司会）	クラブ活動も外から来てくれますよね。街中の3小学校にはコミュニティスクールがあり、通学地域で活動しています。私や委員さんや委員さんは美幌小学校地域で、いつも正月には餅つきをしたり正月遊びと称して集まって取り組んでいます。東陽小でも旭小でも形を変えて取り組まれています。PTAだけの関わりだけでなく地域のおじさん、おばさんが子ども達を見守るというスタンスに立って取り組んでいることなので、色々な方が関わることで不審者も見つけやすいことに繋がります。
委員	総合学習を取り入れてから、地域が学校に出向いていくようになりました。博物館の授業を学芸員が学校に出向いていくとか、社会教育のマナセンも地域のおじさんやおばさんが自分の趣味で外部講師として教えることができるボランティアとして個人登録し、そこからピックアップしてその授業の内容に長けている人が出向いていくことを無償で行っています。
委員	私たちは12月2日に美小に行きます。
副会長（司会）	小学生くらいならまだ行きやすいですが、中学生になるとちょっと。
委員	意外と知らないところで町民の人達が結構ボランティア活動を行っています。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
副会長（司会）	<p>話を戻しますが、協働参画が大事であることは皆さん認識としては十分持っていらっしゃると思います。高齢化というか時間にゆとりのある人達が集まればどうしてもこういう世代の集合体にならざるを得ないのかなというのは勿論あると思います。別にそれは決して悪い訳ではないのですが、その後だんだん組織も先細りしていくでしょうし。担い手や後継者を継続して繋げて増やしていくためにはどのような方策を何か一、二点ご意見頂いて次の場面に行きたいと思います。先程の高校生の活動ですが、作業的には中学生でも小学生でもいいんですよ。</p>
委員	<p>いいです。北中にもボランティア組織があることを後で聞きました。</p>
委員	<p>北中が早かったんですよ。</p>
委員	<p>たまたま私の同級生が高校の先生でいるものですから、そちらの方から聞いてもらったんです。</p>
事務局	<p>北中の生徒はたぶん部活に所属しながら、ボランティア活動も行っているのではないのでしょうかね。赤い羽根の共同募金などは積極的に取り組まれていますよね。</p>
副会長（司会）	<p>美高の野球部や大空町の野球部もそうですが雪かきを手伝ったりしていることも新聞で見たりします。ボランティア団体はきつとこの資料の何倍もあるんでしょうね。個人で活動しているサークルと称した団体も星の数ほどあるでしょうから。僕たちはこんな団体があるんだと何となく認識しているけれども、委員さんのようによその町から来られてみると活発なんだなという思いもされる訳ですよ。</p>
委員	<p>今回の冊子を頂いてこんな団体もあるんだ、こんな活動をしているところがあるんだと分かったくらいですから。福祉の仕事をしている人間でさえそうなんですから、もっとやっぱり周知して活動を紹介する場面を作らないと、なかなか人も集まってこないですよ。</p>
副会長（司会）	<p>前回も、もっと色々な団体と知り合いになりたいというお話もありました。結局そういうところはどうしても社会福祉協議会が窓口として、コーディネートの立場になってしまうのですかね。</p>
委員	<p>そういうことになるのでしょうかね。ボランティア連絡協議会の事務局は社協なんですか。</p>
副会長（司会）	<p>何でもかんでも社協といたらアップアップしてきませんか。</p>
委員	<p>そうでもないです。ずっと動いていなかったんですよ。前からありましたが動きがなかったみたいなので。今また見直しが掛かっているみたいですよ。</p>
委員	<p>ボランティアセンターを立ち上げて、しっかりやろうということをやっています。道から予算をもらってずっとやっていたんですが、今まで休んでいるような状態だったんですよ。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
副会長（司会）	どのようなことをするセンターなんですか。
委員	<p>みんなが参加してやるということでボランティアセンターを立ち上げるということ。さて何をするかと。一時期は登録制にしたんですが、なかなか申込がありませんでした。ここに登録しておけば何かあった時に対応できることです。しかし、上手く行かなくて断ち切れました。また何をやるかと。ボランティアは次の世代にどうもっていくかが今一番の課題なんですよ。美幌町フラワーマスターも北中に手伝ってもらっています。この間、札幌に行く時も美幌高校のボランティアクラブの8名と一緒に行って、当別のお寺に泊まって大学生と交流して一泊して帰ってきました。高校生とか中学生をいかに参加させるかということですね。これから声掛けも北中の生徒と一緒に声掛けをやろうということでもう決まっています。</p>
副会長（司会）	美幌中学校にもそういうところは、ほしくなってきましたよね。
委員	今は美中にも声を掛けていますよね。
委員	<p>今度の冬休み前から生徒が出てきて一緒にやるようになります。取りあえず何でもいから参加させる。そして、だんだんとやっていけるように。</p>
副会長（司会）	<p>若いうちからそういう認識というか 携わっていれば大人になった時も、そういえば昔こんな活動をしていたけれど、また改めてやってみようかなというキッカケ作りにはなりますよね。</p>
委員	<p>社会教育の中で、つみきサークルがありますが、これを卒業したら必然的にボランティアを植え付けるような。最近、つみきサークルは活動してるんですかね。卒業した子はやっているのは分かっていますが、新しく子ども達を募集してといった活動は、たぶんしばらくここ何年間かは、つみきサークルの募集要項は広報とかで目にしていません。こうした取り組みを継続的に続けていき、小学校の時からずっと参加させて、キャンプやボランティアの勉強会とか色々な事を経験させて、楽しませながら自然と学校を卒業してからもボランティアに自然と入っていけるようなところを大事に継続したほうが良いと思います。</p>
副会長（司会）	<p>当時は、つみきサークルの担当者が若かったし、一緒に学生と良い意味でノリでやっていたんですけど。</p>
委員	つみきサークルは出てきているのではないですか。
委員	つみきサークルは出てきています。
委員	<p>リーダー講習会を卒業した子がつみきサークルに入るようなシステムなんです。そのリーダー講習会を毎年ずっと継続して、折角良いことなので、それを継続してやっていった方が良いと思うんですけど。たぶんここ何年間かリーダー講習会の募集を見たことがありません。もしかしたら、今は少し止まっているのかもしれないですね。前までにリーダ</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
委員 （前項に引き続き）	一講習会を受けて、卒業した子はつみきサークルとして残っていて、大学に進学したりとかで離れていたとしても、修養団のキャンプだとかには折り合いがあれば夏休みの時に手伝ったりしており、声を掛けて地元に戻ってきてもらって手伝ってもらおう。卒業した後、願わくば就職先が町内にあれば、美幌に戻って来た子は何かあればお手伝い頂くようなこともできます。小学生、中学生、高校生の頃までリーダー講習会をまめに、そういう養成の講習会的なものをやっている、人数は少なくともやっていった方が良くと思います。
委員	来年の2月に北見で中学生を集めて道から講師が来るんですが、オホーツク管内で美幌が担当します。50名くらい集めてスキルアップを目的としたリーダー講習を行います。美中と北中から10名くらいを参加させたいと考えています。
委員	小学校がやっていたんですけど、今はやっていませんよね。
委員	私は入っていませんでしたが、学生の時にはボーイスカウトがありまして、リーダーをやっていましたよね。ボランティア活動を行っていた記憶があります。全国規模でしたよね。
副会長（司会）	ボーイとガールがあって、美幌はボーイスカウトが先に消滅してしまって、ガールスカウトは残っていて、自分が関わったJCの交通安全教室とかにガールスカウトの子ども達が来てもらって、交通安全大会のお手伝いをしてもらっていました。今はガールスカウトも無くなってしまったのでしょうか。
委員	昔からあった良いキッカケ作りのそういったものが、指導者がやっばり大変で無くなってきて残念なことですね。
副会長（司会）	YMCAでもキャンプとかでワイワイと取り組んでいましたよね。
委員	美幌も今は少年団が活発で良い成績を出しているものだから、みんなそちらの方になってしまいます。なかなかボーイスカウトみたいなことに呼びかけても集まってきません。
副会長（司会）	まず、親はスポーツの方とかに行かせてしまいますよね。
委員	美幌の少年団も活躍しているから、そうすると中学に入っても部活があるから、案外と出てこないのが多くなってきています。
副会長（司会）	親にしてみたらボランティアで雪かきするよりは、野球で活躍してもらった方が良いですね。今の親の年代もボランティアに関しては、おじいちゃんやおばあちゃんになってからやればいいでしょうという、残念ながらそういうイメージがありますよね。話が戻りますが、若い方が関わっているものが余りないですね。堂々巡りで話が尽きませんけれど、一旦ここで協働については閉めさせて頂きます。それでは、その他として、事務局よりパブリックコメントの実施状況について説明をお願いします。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
事務局 (説明)	<p>議題2 その他</p> <p>美幌町パブリックコメント手続条例に係る平成25年度の実施状況結果についてご説明いたします。町の基本的な政策等の策定に当たり、その策定しようとする政策等の趣旨、目的、内容等の必要な事項を広く公表し、公表したのものに対する町民からの意見や情報の提出を受け、町民から提出された意見等に対し、町の考え方等を公表する一連の手続をいいます。従来のパブリックコメント制度は要綱で実施していましたが、平成23年4月の自治基本条例において第14条第3号に町民参加の方法としてパブリックコメントが規定されました。これを受けまして、昨年の4月1日にパブリックコメント手続条例が施行されたところであり、本条例の第16条に実施状況の報告が規定されており、町長は、毎年1回、各実施機関におけるパブリックコメント手続の実施状況を取りまとめ、自治基本条例第49条に規定する自治推進委員会に報告することになっております。時期が遅くなりましたが、昨年度の実施状況を報告するものであります。</p> <p><u>(内容は資料にて説明)</u></p>
副会長（司会）	<p>実施状況のその1の暴力団の排除については、今に始まったことではないと思いますが、条例そのものは昔からなかったのですか。</p>
事務局	<p>ありませんでした。</p>
まちづくり主幹	<p>よその町では次々と出来ていた条例です。警察サイドからも作ってほしいという動きはあったと思います。</p>
副会長（司会）	<p>手作り出店のまつりを23年も実施しているのに、条例がなかったんですね。23回目のまつりでしたが、その前から暴力団追放の行動として歩いていましたよね。</p>
まちづくり主幹	<p>手作り出店については、暴力団事務所があったという動きの中から、暴力団排除により資金源を絶つということで動いていた部分です。</p>
副会長（司会）	<p>その2にある自転車の放置については、法律で取り締まらないといけなくらい世の中はすごかったんですね。</p>
まちづくり主幹	<p>町外に通う生徒が卒業後に、うっかり置き忘れたということもあるんでしょうけれど。ただ、実際には置きたい場所すら確保できないような状況があったと思います。放置することでいたずらが心配されます。</p>
委員	<p>全部の自転車ではないでしょうけれど、大体は北見や網走に通う高校生なのではないでしょうか。</p>
委員	<p>朝は時間が無いので、急いで自転車を乗り捨ててホームに走らないといけ無いので、たぶんですが乱雑に置いていたと思います。カギも掛けない生徒もいるので、誰かに乗っていかれて無かったという話も聞いていました。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
事務局	<p>憶測ですが、卒業した生徒がそのままにしていっただけ、置く場所がないのも事実としてあったと思います。実際に今はかなり整理され、以前よりも綺麗になっています。</p>
委員	<p>10月のはじめに高校生と我々と護老子というグループで、駐輪場を掃除して自転車を並べて綺麗にしたんですよ。</p>
委員	<p>毎年実施していたのですが、2年くらい活動を休止していたんですが、地域の補導員や青少年指導センターや地域のおじさん、おばさん達と高校生ボランティアで駐輪場の清掃と、装置自転車には印を付けたりしていました。</p>
委員	<p>自転車登録はないのですかね。町としては登録していないのですか。</p>
副会長（司会）	<p>美幌高校は登録していますが、高校で登録しているので町としては行っていないです。</p>
委員	<p>高校生はきちんと乗ってきて乗って帰るのですが、時に盗難の自転車がよそから乗ってきて、ポンと投げてゴチャゴチャになっているのが何台もあります。</p>
副会長（司会）	<p>パブリックコメントの実施状況結果についての報告は、これでよろしいでしょうか。</p> <p>（一同了解）</p>
事務局	<p>それでは、あと3点ほど報告事項があります。一点目は自治基本条例の総合計画の見直しについて、10月14日に当委員会より町長に答申をいたしました。その後の町の取組経過についてご報告いたします。総合計画の基本構想は議会議決を経るべきとの答申内容は、町としましても将来における基本的方向を明らかにし、各種の具体的な計画の全てにおいて基本となるものが総合計画でございます。つまり、基本構想は町の経営の要であり、町は将来への長期にわたり町民の負託に応え責務を果たすための意義は、自治法改正後においても従来より変わることはないとの判断から、この度の答申頂きました趣旨を尊重しながら検討した結果、自治基本条例第36条に基本構想策定は議会の議決を経るとした条文を加えることとしたところであります。これにより、10月31日に役場内で組織する美幌町自治基本条例庁内推進委員会において条例改正の内容を説明した後、本日の午後には議会の所管委員会であり、総務文教厚生常任委員会に来年の3月に提案したい旨を説明いたしました。なお、今後は12月を目途に1ヶ月間のパブリックコメントに入り、年明けに意見集約を行い、その結果を受けて町議会に提案することとしております。皆様のご協力に感謝いたします。二点目として、来月の1日にまちづくり講演会を開催いたします。映画監督の羽住英一郎さんが講演されますが、お母様が津別町出身という縁があり、プライベートでお越し頂きます。踊る大捜査線の助監督、海猿の監督など多くの作品を手掛けている方です。びほろ若者クラブ愛し隊が中心となって一生懸命取り組んでいます。チケットは昨日から無料配布していますので、皆</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
事務局 （前項に引き続き）	さんのお越しをお待ちしています。
まちづくり主幹	小さい頃から映画に興味を持ってしまして、自分の夢として映画監督になりたいということがあったそうです。その夢が実現したということから、そうした意味では生徒や学生にも是非聞いて頂きたいと思えます。今も精力的に映画を撮り続けており、来年も1月から映画撮影に入るため、急ぎよ12月1日の開催に決まりました。講演した後にはトークショーも企画されていますので、多くの方に呼び掛けして頂ければありがたいです。
委員	新聞には監督の説明だけで、いったい何の話をしてくれるのかが分かりませんでした。まちづくりの話というのは分かりますが、夢が叶ったということが分かるように宣伝していれば、お母さんが子ども連れて行こうかなとなったと思えます。
まちづくり主幹	去年も夢の関係で講演会があり本年は3年目となります。色々な年齢層の方々に聞いて頂いて元気になってもらう。そして、夢を持ってもらい実現に向けて取り組むといった内容であります。是非、お声掛けをして頂き多くの皆さんに来て頂きたいと思えます。
事務局	三点目ですが、フォトコンテストも実施いたしました。9月26日から10月31日までの応募期間で、委員さんを審査委員長に昨日厳選なる審査が行われ、人物の部と風景の部の入選作品が決定しております。最優秀賞各1点、優秀賞各2点、その他佳作が数点となっており、来月表彰式を開催することで準備を進めていることをご報告いたします。
副会長（司会）	その他、何かお話があればお願いいたします。
まちづくり主幹	3回わたりまして協働のお話をして頂きました。皆さんにお配りしましたが、最終的には薄い冊子を作成し町民の皆さんに周知したいと考えております。委員の皆さんのご理解とご承認をお願いいたします。
事務局	アクションプランにある子ども向けのパンフレット作成は、美高の手芸イラスト部の生徒にも手伝って頂きますが、何分にも素人が作成しますのでお時間を頂きますことをご了解願います。
副会長（司会）	私の母親も字を読みたがらないので、絵と箇条書きでシンプルにお願いします。
事務局	文字も大きめに作りたいと考えており、原々案ができましたら委員の皆さんにお示ししたいと思います。
委員	子ども向けの出前講座はまだ考えていないのでしょうか。以前の委員会で大人だけでなく、子ども達にも分かりやすい内容の子供版出前講座があればとお話した記憶があります。今、博物館では学芸員が学校に向いた授業向けのプログラムを提供していますので、こちら側から学校に向いた授業などの内容も考えて頂けたらと思えます。事務局は大変

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
委員 （前項に引き続き）	<p>かもしれませんが、もしそういうところまで掘り下げて頂ければと。</p>
事務局	<p>先進事例を参考にしながら取り組んでいきたいと思ひます。</p>
事務局	<p>今のまち育出前講座はどうしても防災や福祉の関係が多くなっています。例えば、税金の話でも良いと思うのですが、税金関係の講座も実際あります。税の担当者も普段の仕事以外の出前講座を行うことで、自身のスキルアップにも繋がっていくと思ひます。なお、税に変わらず水の話でも良いと思ひます。</p>
事務局	<p>今ある講座を子どものレベルにすれば良いということで理解してよろしいでしょうか。</p> <p><u>（一同了承）</u></p>
副会長（司会）	<p>保育園での挨拶が一番難しかったです。</p>
会長	<p>どんな授業も子どもに教えることをすれば、大人もより分かりやすく教えることができると思ひます。</p>
委員	<p>例えば、お父さんやお母さんが働いて納めた税金は、こんなことに使われていますといったように柔らかい感じで。</p>
副会長（司会）	<p>納めた税金は先生の給料になっているんですよ、といった内容のことだと思ひます。税金の話でなく、色々な身近なことに絡めれば良いと思ひます。</p>
委員	<p>子ども達にはキッカケを話すことで物を大事にするとか、人にやさしくすることも勉強すると思ひます。</p>
副会長（司会）	<p>そのことで昔のことへの理解にも繋がると思ひます。小学校の先生の給料は美幌から出ているのでしょうかと言っていた方がいます。どうしてかというと美幌町立だからと言っていました。そういう捉え方をする人もいるのかと思ひました。建物は町で、給料は道からですよ。</p>
事務局	<p>実際の負担は、国費と道費で賄われているはずですよ。</p>
委員	<p>大人でさえもそういった内容が分からない訳ですから。</p>
副会長（司会）	<p>委員さんに本日の感想も含めまして、閉会の挨拶をお願いします。</p>
委員	<p>一つボランティアに関して質問がありますがよろしいでしょうか。頂いた資料には21のボランティア団体がありますが、そのうち、ボランティア連絡協議会に加入しているのが8つと聞きました。余りにも少ないという印象なのですが、それは何故かなと思ひています。例えば、会費が高いからなのかとか、余りメリットを感じられないとか、どういう理由があるのかと思ひました。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
事務局	正直どうしてもかはこの場でお答えできませんので、直接その団体に確認する方法しかありません。
副会長（司会）	私は桜の名所を創る会に入っていますが、役員会でもそのような話になったこともありません。福祉系の意味合いが強いからではないでしょうか。
委員	ボランティア連絡協議会は福祉系が結構強いです。ですから、魚無川をきれいにする会も入っていません。
委員	人員が50人に対して、助成金がいくら出るということがありましたよね。
事務局	申し訳ありませんが、私は分かりません。
委員	12の団体が入っていますが、負担金があるので入らないところもあります。
事務局	福祉系でなければ入れないのですか。
委員	ナルクも入っていますから、そのようなことはないと思います。
事務局	参考までに、ボランティア連絡協議会に加入している団体は、ボランティアまなざし、美幌町介護者と共に歩むサフランの会、ボランティアグリーングループ、くるみ里親会美幌支部、ハート支援ネットワーク、ナルク美幌からまつ、ボランティアグループふきのとう、美幌更生保護女性会の8団体が加入していると社会福祉協議会から確認しています。
委員	美幌町赤十字奉仕団も入っていますよ。この資料にはありませんが、青少年部も入っています。
副会長（司会）	どうしてもボランティアというと福祉系の意味合いが強いですかね。
事務局	私から社会福祉協議会に他の団体が入っていないのか確認しておきます。
委員	会費制だとかの入るための条件も聞きたいです。
委員	条件はありません。ただ、負担金は払わなければなりません。
副会長（司会）	委員さんは1階が事務所ですから、2階にある社会福祉協議会に直ぐ聞きにいきますよね。
委員	はい、直接聞きに行きます。 4月からスタートして今年も終わろうとしており、あっという間の時間だったという印象が強かったです。私自身勉強不足で、町にはこれだけたくさんのボランティア団体があって、色々な活動をしていることが分からなかった部分もありましたので大変勉強になりましたし、毎回、

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
<p>委員 (前項に引き続き)</p>	<p>新たな発見の連続です。こうして、勉強させて頂く機会を頂けていることに感謝をしております。普段ですと福祉団体の横の繋がりはあるが、情報交換や意見交換をする機会は多々あるのですが、その他の業種の方々とこのように顔を合わせて話し合う機会というのはまずありません。ですから、今回私を委員に推薦をして頂いて、このような場に出席をさせて頂いたことで、本当に私自身の見識が非常に広がっていると思いますので、その部分でも感謝をしております。これからも余り期待に応えられるような意見は出せるかどうか分かりませんが、微力ながらこの委員会の中では一番年下といたしますか、若者の代表という意味でも普段から意見に耳を傾けて、この場所で反映できるように努めていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いたします。</p>